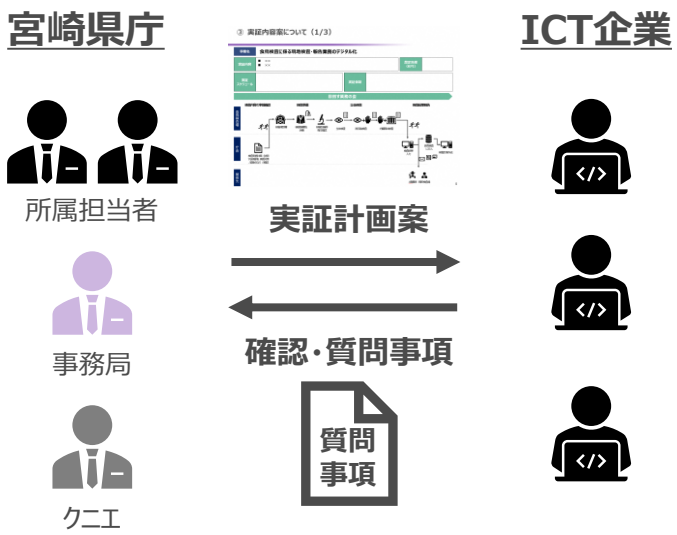
（参考）実証事業パートナー選定までの流れ

■実証事業開始までの流れとして、以下、3ステップで進めていきます。
■5月中旬に実施予定のマッチング会を踏まえ、実証事業パートナーを決定しますが、マッチング会に先立ち、各所属とICT企業の実証に関する認識ギャップを解消するため、RFI等も含め事前調整を実施します。

実証パートナー（ICT企業）決定

（マッチング会の）事前調整

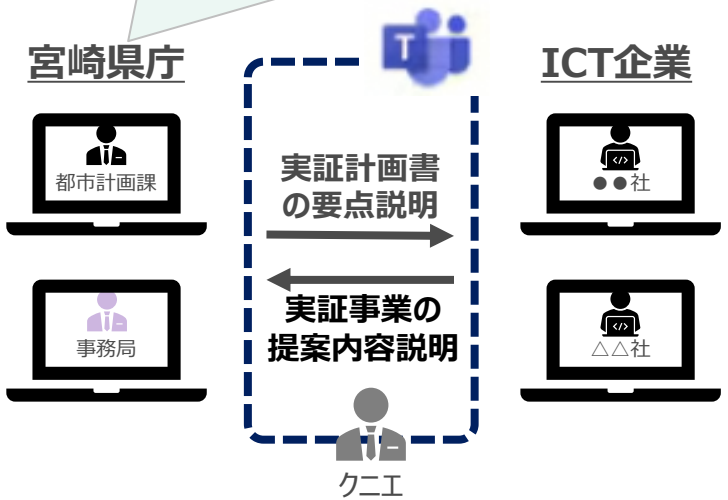
- **ICT企業に実証計画書を事前共有**、マッチング会にあたり、**各所属とICT企業のすり合わせのやり取りを実施**



マッチング会

- 実証事業ごとに、宮崎県庁（実証事業の各所属）と**ICT企業のマッチング会を開催**

基本、実証事業ごとのマッチング会を想定しているが、RFIの提出内容を踏まえ、所属単位での実施も検討

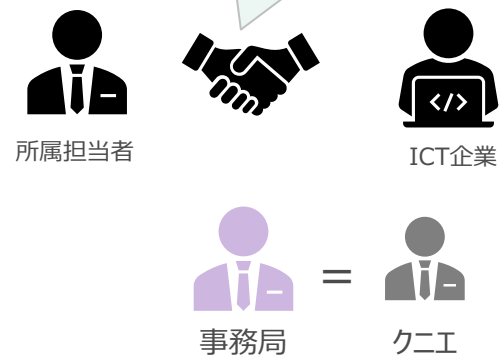


※ICT企業は、所定の時間にTeams入室・説明（所属等はICT企業の説明を順番に聞く）

実証に向けた個別調整

- マッチング会の結果を踏まえ、実証事業に向けた個別調整を実施

個別調整での確認/調整内容イメージ
・実証期間内の進め方
・実証内容とスケジュール
・ICT企業から担当部署へのサポート内容　等



実証事業開始

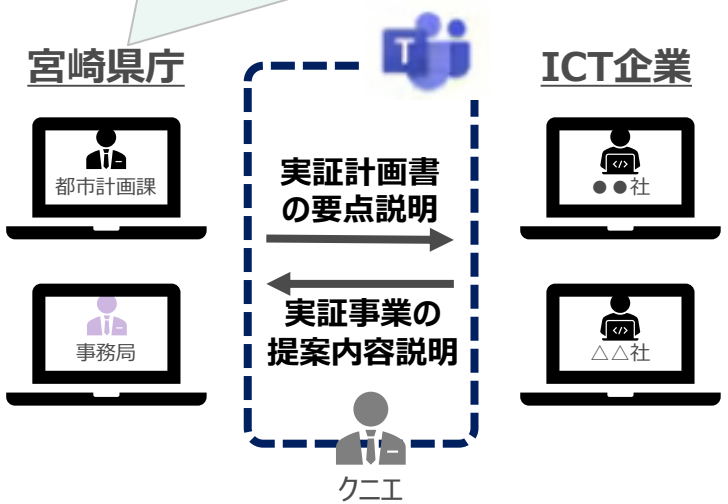
（参考）マッチング会の概要

■原則、実証事業ごとに、各所属(＋事務局)と**ICT企業が1対1形式(1社あたり約30分)**を実施します。
■マッチング会は① **事務局からマッチング会の概要・今後のスケジュール説明、②各所属から実証計画書の概要説明、③ICT企業から提案内容の説明、④各所属・ICT企業間の質疑応答**を予定しています。

マッチング会

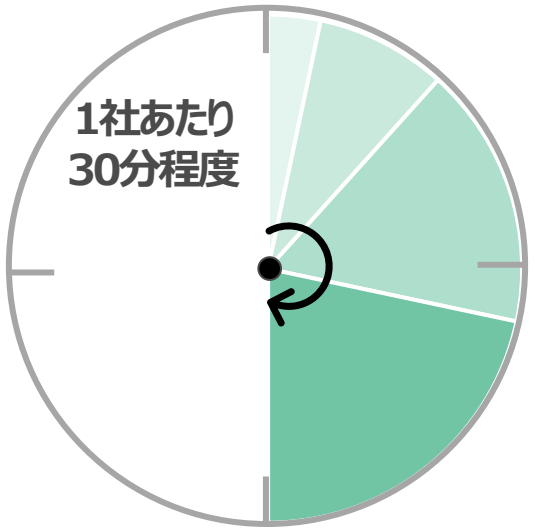
- 実証事業ごとに、宮崎県庁（実証事業の各所属）と**ICT企業のマッチング会を開催**

基本、実証事業ごとのマッチング会を想定しているが、RFIの提出内容を踏まえ、所属単位での実施も検討



各所属とICT企業は双方作成資料を事前確認しているため、質疑応答に最も時間を配分しますが、各所属がICT提案内容について正しく認識できているかの確認も含め、ICT企業から提案内容を改めて説明いただきます。

マッチング会時間配分、実施内容案



2分（事務局）
①概要・今後のスケジュール説明
・事務局から**マッチング会の主旨、今後のスケジュール等**を説明

5分（各所属）
②実証概要説明
・各所属から、**実施計画書（業務課題、実証概要等）を説明**

10分（ICT企業）
③提案内容説明
・ICT企業から、**提案内容（活用するICTツール、テスト実施方法、研修・サポート内容の3点）等を説明**

13分（各所属・ICT企業）
③実証事業・提案内容に関する質疑応答
・各所属から、**ICT企業に対し、提案内容について、質問・確認**
・ICT企業から、各所属に対して実証内容について質問・確認

ICT企業**1社ごと時間を分けてマッチング会を実施します。**
※**各社、紹介時間の5分前に入室（ロビー待機）**